

職連協の活動に関する最新情報はこちらをチェック！
茨城県社会福祉協議会HP上のトップページ右側に
職連協のバナーがあります。
このページでは、活動状況の報告、職連協の広報誌「職連協にゆ〜す」
のバックナンバー等が御覧いただけます。



茨城社会福祉協議会職員連絡協議会

茨城県内社会福祉協議会（社協）の職員で構成する組織で、社協職員の活動を促進し、地域福祉の増進を図ることを目的とし、活動しています。

身近な職連協

活動を通じて感じた、皆さんの声を御紹介します！

大子町社協 松川 明子さん（県北支部）

新任当時は、職連協の活動へ参加することに不安と緊張がありました。

しかし、そんな心配は無用でした！！

交流会のスポーツ大会等では汗をかきながら市町村の垣根を越えてチーム一丸となり、その後の懇親会ではゆっくりと話しながら親睦を深めることができました。

そして、仕事でわからないことがあれば、気軽に相談・情報交換ができる“繋がりある”関係が築けたことが職連協に参加してよかったことです。

常陸大宮市社協 廣木 誠さん（那珂支部）

通常の業務では、他の社協職員との関わりを持つことはなかなかありませんが、職連協の支部研修や交流事業などに参加したことで、顔見知りになった人が増えました。他社協に知り合いができたことで、困った時に他社協から思いもなかったアイデアや違った角度からのアドバイスをもらえるようになりました。また、自社協と他社協との違いや、自社協の強み・弱点がよくわかるようになりました。

笠間市社協 片岡 博司さん（中央支部）

昭和40年代生まれ、アナログだよ中年おじさんは、人と会って顔をつき合わせ、コミュニケーションは深めるもの、との固定観念が根っこにあります。近隣や県内社協で働くみなさんと「つながり」ができる場として、職連協は有意義でした。コロナ禍で、仕事でもプライベートでもこもりがちになり、仕事とは違った、職連協交流会での潤滑的なひと時を懐かしく思います。また、バーベキュー楽しみたいです。それまでみなさん、がんばろう！

潮来市社協 野口 貴広さん（鹿行支部）

社協事業は、その地域特性により柔軟な対応を要するケースが多いことから、近隣社協での情報交換の機会は、とても有意義なものであると感じています。

特に研修会は、多くの職員の参加のもと行われるため、意見交換が活発に行われ、今後の活動を円滑に進める良い機会となっております。「広報研修会」では、地域住民に向けて、未だ知名度が高くない社協活動のPR方法についてレクチャーをいただきました。

つくばみらい市社協 大山 維月さん（県南支部）

社協に入職して2年目です。普段は地域活動支援センターに勤務しており、他の部署との接点がありません。コロナ禍で飲み会等もなく、職員同士の交流ができていませんでした。そんな中、筑波山登山で、しかも、他の社協の方もいるということで、ドキドキしながら参加させていただきました。普段からお世話になっている先輩や他の部署の職員とも話ができ、貴重な機会となりました。次はぜひ、他の社協の方とお話できたらと考えています。

五霞町社協 坂内 淳史さん（県西支部）

私は職連協について正直理解していないところが多くあり、支部運営委員になってから知ったこと、学んだことが多くあります。職連協では職員間の交流や研修があり、多くの刺激をもらえる場でもあります。職連協についてよくわからないという方もあまり固く考えず、少しでも興味を持っていただければと思います。

牛久市社協 松浦 純一さん（稲北支部）

稲北支部の活動は会員本人のみを対象にするのではなく、会員家族も参加できるよう活動形態を変えたことがよかったと思います。視察研修と併せて、陶芸やせんべい焼き体験など親子で参加できるメニューだったので、普段なかなか子どもとの時間が取れてなかったことから、一日じっくり子どもと接することができてとても良かったです。加えて、平日顔を合わせられない他部署の職員ともゆっくり話せて、とても有意義な時間を過ごせました。



支部研修でのホワイトボードミーティング



支部研修での石巻市訪問



支部交流会での筑波山登山



支部交流会でのバーベキュー



支部交流会でのおせんべい作り



新任・初級研修交流プログラムのシルバーリハビリ体操



新任・初級研修のグループワーク



新任・初級研修での夕食作り

組織概要

- 名称：「茨城社会福祉協議会職員連絡協議会」（通称：職連協）
- 設立：昭和49年（1974年）4月
- 目的：茨城県内の社会福祉協議会職員の活動を促進し、地域福祉の増進を図ること
 - (1) 社協活動に関する調査、研究、提言に関すること
 - (2) 支部活動への支援
 - (3) 会員の資質向上に関すること
 - (4) 会員の福祉増進に関すること
 - (5) 会員相互の親睦に関すること
 - (6) その他本会の目的達成に必要なこと

○所在地：茨城県水戸市千波町 1918 茨城県社会福祉協議会内（事務局）

○会員数：支部別・正会員数及び準会員数の合計人数（令和3年度）

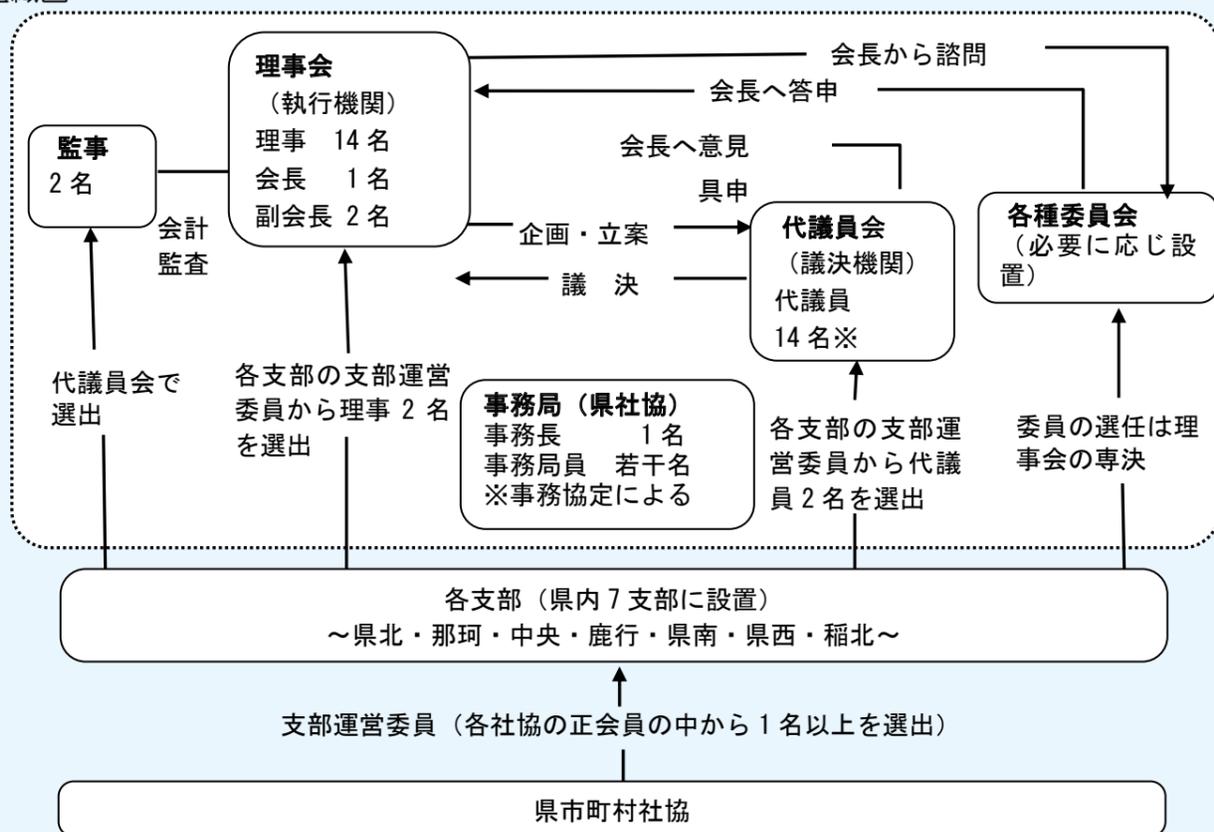
支部名	県北	那珂	中央	鹿行	県南	県西	稲北
会員数	55	111	277	63	109	237	83

○予算額：3,638千円（令和3年度）

○会費：

種別	会費額	備考
正会員	2,000円	専任職員
準会員	2,000円	事務局長及び派遣職員等
賛助会員	団体 10,000円 個人 1,000円	活動に賛同する方ならどなたでも

○組織図



支部構成

支部名	該当県市町村社協名
県北	日立市、常陸太田市、高萩市、北茨城市、大子町
那珂	ひたちなか市、常陸大宮市、那珂市、東海村
中央	水戸市、笠間市、小美玉市、茨城町、大洗町、城里町、県社協
鹿行	鹿嶋市、潮来市、神栖市、行方市、鉾田市
県南	土浦市、石岡市、つくば市、かすみがうら市、つくばみらい市
県西	古河市、結城市、下妻市、常総市、筑西市、坂東市、桜川市、八千代町、五霞町、境町
稲北	取手市、牛久市、守谷市、稲敷市、美浦村、阿見町、河内町、利根町、龍ヶ崎市

主な活動

○職員の資質向上のための研修事業

- ・県内社協職員新任・初級研修
- ・専門研修（各年度テーマを設定して実施）
- ・コミュニティソーシャルワーク実践者養成研修
- ・支部研修

○広報活動

- ・広報誌「職連協にゆ〜す」の発行（年4回）
支部運営委員が中心となって、作成しています。
- ・データブック「茨城県内社会福祉協議会事業概要及び職員設置状況調査結果」の作成及び配布
- ・「茨城県内社会福祉協議会職員名簿」の作成及び配布

○支部活動活性化事業

- ・支部活動助成事業の実施
- ・支部長との連携
- ・支部運営委員への支援
- ・オンライン会議の環境整備

○職員の連携・交流

県内広域における職員相互のつながりづくりの場を創出し、交流を深めています。また、各支部においても親睦を深める交流事業を実施しています。

○職連協の運営と活性化

理事会・代議員会・監査を実施し、「身近な組織」として職連協活動が会員にとって有意義なものとなるように努めています。

また、各社協や支部運営委員から出された意見や情報を取り入れながら、活動の活性化へとつなげます。